

「令和4年度インフラDX大賞（工事・業務部門）優秀賞」授与式 ～AI技術を活用した交通事故分析手法～

株式会社オリエンタルコンサルタンツ（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：野崎 秀則）は、この度「R3 東京国道管内交通事故対策検討業務」におけるAI技術を活用した交通事故分析手法について、国土交通省が主催する「令和4年度インフラDX大賞（工事・業務部門）優秀賞」を受賞し、令和5年3月17日に授与式が行われました。

インフラDX大賞は、国土交通省が、インフラ分野において、データとデジタル技術を活用して建設生産プロセスの高度化、効率化、国民サービスの向上等の改革につながる優れた実績をベストプラクティスとして横展開するため、令和4年度に創設されたものです。

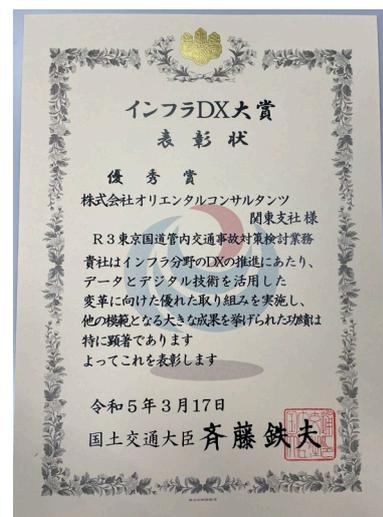
■受賞者：株式会社オリエンタルコンサルタンツ 関東支社

■受賞理由：国土交通省の報道発表資料より。

- ① 交通事故分析において、危険事象の指標に基づくAI技術の導入により、膨大なビデオ映像データをスピーディーかつ正確に危険事象の抽出が可能となり、従来に比べて、作業時間が5分の1程度に短縮され、より多くの地点の調査を実施することが可能となる技術として有効性が高く、波及性も大いに期待できる手法。
- ② AI技術を用いた危険事象分析と、ドライブレコーダーの走行ビデオ調査を用いてドライバーの視認性や運転状況の分析を組み合わせることにより、事故発生要因の解明に有用となる危険事象を網羅的（外側、内側）に抽出することで、より実効性の高い対策立案が可能となる。
- ③ 交通事故件数の減少しない交差点等に実効性の高い事故対策・活用が期待できる。



右：斉藤鉄夫国土交通大臣
左：当社関東支社交通政策部 林祐志主監



表彰状

＜本資料に関するお問い合わせ先＞
株式会社オリエンタルコンサルタンツ
TEL: 03-6311-7551 FAX: 03-6311-8011
URL: <https://www.oriconsul.com/>
統括本部 伊藤・丸山・門司